

周防大島町の話題



▲自分で作成したアロハシャツを着てファッションショーのモデルを務めた周防大島高校の生徒の皆さん

アロハな島のファッションショー

10月9日、周防大島高校において「アロハプロジェクト2021」ファッションショーが開催されました。

これは、4月に周防大島町、周防大島高校、山口県立大学の3者で締結した包括的連携協定の取り組みの一環として開催したもので、周防大島町の歴史や文化、自然をモチーフに作られた23作品が披露されました。

周防大島高校の生徒や山口県立大学の学生らがモデルとして登場。フラのポーズを取り入れるなど工夫を凝らした演出もあり、ショーを盛り上げました。

ショーの様子は、周防大島チャンネルでも放送予定で、作品も公民館などで展示する予定となっています。

応援募金をいただきました

10月15日、連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」の寄附がありました。

これは、明治安田生命保険相互会社が、地域に社会的なつながりを提供し、より豊かな地域社会づくりを応援しようとして展開している「地域の元気プロジェクト」の一環として行われているもので、従業員の方が居住地や出身地などゆかりのある地域へ行く募金と会社からの寄附を加えて支援する、地元へ想いを届ける取り組みです。

藤本町長は、「ありがとうございます。大切に活用させていただきます」とお礼を述べました。



▲寄附に訪れた明治安田生命保険相互会社 柳井営業所の横山耕大所長Ⓞと水野美春さんⓄ



▲フジバカマの蜜を吸うアサギマダラ

アサギマダラ飛来

今年も外入のアサギマダラ園には、フジバカマの甘い香りに誘われて、多くのアサギマダラが飛来しました。

アサギマダラ園は、「花の咲く夕日の里づくり」の会の皆さんが、過疎化する地域の耕作放棄地を再生し、花や木を植えて明るくしたいという思いから行っている取り組みの1つで、フジバカマを植えたことから始まりました。

アサギマダラ園の管理を専属で行っている山本友一さんは、「来年もまたりっばな花を咲かせたい」「またみんなが見に来てくれたらうれしい」と思いを話しました。